

Loopでんき

利用者アンケート調査レポート

調査回答数: 29件 / 調査時点: 2026年6月

1. 調査概要

本レポートは、市場連動型の電力サービス「Loopでんき」の契約者または過去に契約していた人を対象に実施したアンケート調査の結果をまとめたものである。各回答者から「世帯人数」「契約状況」「契約期間」の属性情報に加え、サービスの「良かった点」「気になる点」を自由記述で収集した。

アンケート調査概要

調査主体	株式会社ALL CONNECT「スミカノモリ」編集部
調査方法	インターネットアンケート／クラウドソーシング
調査期間	2026年6月11日～2026年6月12日
調査対象	Loopでんきを現在契約している、または過去に契約していた人
有効回答数	29人
質問項目	・世帯人数 ・契約状況 ・Loopでんきの良かった点 ・Loopでんきの気になる点

2. 回答者属性

2-1. 世帯人数

世帯人数	回答分布
1人	■■■■■■ 9件 (31.0%)
2人	■■■■ 6件 (20.7%)
3人	■■■■■■ 9件 (31.0%)
4人以上	■■■ 5件 (17.2%)

1人世帯と3人世帯がいずれも31.0%で最多となった。単身世帯と家族世帯がほぼ拮抗しており、市場連動という料金体系が単身層にも家族層にも一定の訴求力を持っていることがうかがえる。

2-2. 契約状況

契約状況	回答分布
現在も契約中	■■■■■■■■■■ 15件 (51.7%)
すでに解約済み	■■■■■■■■■■ 14件 (48.3%)

契約中・解約済みが半数ずつとなった。解約者の自由記述では、市場価格変動による請求額の予測困難さや、単価チェックを続ける負担を理由に挙げる声が目立つ。

2-3. 契約期間

契約期間	回答分布
半年未満	■ 1件 (3.4%)
半年～1年	■■■■■■■ 8件 (27.6%)
1年～2年	■■■■■■■■■■■ 15件 (51.7%)
2年以上	■■■ 5件 (17.2%)

1年～2年の利用者が半数を占め、2年以上の長期利用者も16.7%存在する。半年以上の利用者が全体の約97%を占めており、一定期間使い続けている回答者が多い。

3. 良かった点(ポジティブ評価)

自由記述を内容ごとに分類した(1回答が複数カテゴリに該当する場合あり)。

カテゴリ	主な内容	言及数
アプリ「でんき予報」の使いやすさ	30分ごとの単価や翌日予測をグラフで可視化。安い時間帯が一目で分かり、使用量・明細もすぐ確認できる点が最も多く支持された。	18
電気代の節約・安さ	安い時間帯に家電を集中させることで、月1,500～2,000円程度安くなったなど具体的な節約効果を実感する声。	13
明朗な料金体系	契約アンペアに関わらず基本料金がかからず、使った分だけ支払う仕組み。不在が多い単身世帯と相性が良い。	6
ゲーム感覚の節電・行動の可視化	自分の工夫がダイレクトに料金に反映され、家族で楽しみながら節電意識が高まる点。	7
手続きの手軽さ・縛りのなさ	契約・切り替えがネットで完結し、解約金や契約期間の縛りがない点。	4

3-1. 全回答一覧(良かった点)

No.	回答者属性	良かった点(回答全文)
1	1人／解約済み	アプリで管理することができるので良いです。
2	3人／契約中	30分ごとに電気の単価が変わる市場連動型プランなので、アプリで翌日の単価予測をこまめにチェックする習慣ができました。日中の太陽光発電が多くて電気代の単価が「0円/kWh」近くまで安くなる時間帯を狙って、洗濯乾燥機や食洗機を集中して回したり、ポータブル電源の充電をしたりとゲーム感覚で効率よく節電を楽しめるのが大きなメリットです。
3	4人以上／契約中	アプリで詳しく知ることができたのでよかった
4	3人／解約済み	アプリで翌日の電気料金単価を確認できるので、洗濯機や食洗機を比較的安い時間帯にまとめて使うようになりました。料金の仕組みが分かりやすく、電気の使い方を意識するようになった結果、以前より電気代を抑えられた月もあります。契約や切り替え手続きもスムーズでした。

No.	回答者属性	良かった点(回答全文)
5	3人／契約中	良かった点としては電気代を自分で下げやすく、再エネを有効活用できること。また各種割引の対象になる場合があるのでお得に利用をすることができることです。
6	4人以上／解約済み	基本料金が0円なので、使った分だけ支払えば良いという明朗な料金システムが非常に魅力的でした。専用のスマートフォンアプリの出来が良く、30分ごとに変動する電気の単価が綺麗なグラフで可視化されていたため、今どのくらい電気代がかかっているのかがリアルタイムで把握しやすかったです。天気が良くて市場価格が下がる日中の時間帯を狙って、洗濯機や食洗機を回したり、家電のタイマー機能を活用して電気を使うタイミングをずらしたりする工夫がうまくハマれば、目に見えて電気代が安くなる楽しさがありました。ゲーム感覚で家族みんなの節電意識が高まったことも、利用していて良かったと感じる点です。
7	3人／解約済み	基本料金が0円だったため、節電も気合を入れて頑張ることができた
8	1人／契約中	契約や切り替え手続きがシンプルで、解約金や契約期間の縛りを気にせず始められたことです。また、アプリで電気料金や使用状況を確認しやすく、電気を使う時間帯を工夫することで節約意識が高まりました。電気の品質や安定供給も従来と変わらず、安心して利用できた点も満足しています。
9	4人以上／解約済み	アプリで翌日の30分ごとの電気料金単価が事前に予測できるのが便利。電気代が安い時間帯を狙って、電気自動車の充電や乾燥機付き洗濯機を回すゲーム感覚の節電が楽しめた。市場連動型プランを理解して、生活リズムを合わせられる人なら確実に電気代を抑えられる仕組みが良かった。
10	1人／解約済み	市場連動型プランという仕組みに興味を持って契約しました。最大の手リットは専用アプリのでんき予報が非常に使いやすく、視覚的に優れたデザインである点です。30分ごとの電気単価がグラフで分かりやすく表示されるため、料金の安い時間帯が一目で把握できます。このアプリを確認しながら、太陽光発電の供給が増えて単価が下がる日中の時間帯に、洗濯機や炊飯器のタイマーを合わせて稼働させる習慣ができました。自分の行動がダイレクトに電気代の節約に繋がる感覚があり、ゲーム感覚で楽しみながら節電に取り組めるのが大きな魅力です。
11	3人／契約中	アプリで使用量と料金の変動がすぐ確認できるので、電気を使う時間帯を意識する習慣ができました。特に洗濯機や食洗機を安い時間帯にまとめて使うようにしたことで、月々の電気代が以前より抑えられたと実感しています。
12	3人／契約中	契約などが全てネットで手軽にできる。アプリがあり明細などもすぐに確認することができる。
13	1人／契約中	北電と比較して平均的に電気代が安くなったと感じている
14	2人／契約中	30分ごとの電気料金単価をアプリで確認できるので、洗濯や食洗機を比較的安い時間帯に使うようになりました。電気の使い方を意識するきっかけになり、以前の電力会社より電気代が安くなった月もあります。契約手続きもわかりやすかったです。
15	2人／契約中	電気予報をチェックしてお昼の料金が比較的安い時間帯に、洗濯などの家事で電気を集中的に使うよう意識している。この工夫を続けたところ、電気代を

No.	回答者属性	良かった点(回答全文)
		月5,000円台にまで抑えることができた。料金の変動をうまく活用すれば、しっかり節約できるのがLoopでんきの良いところだと実感している。
16	2人／契約中	時間帯で電気料金が違うので、電気を多く使うのは安い時間帯などに集中させれば、電気の使用量や料金をかくにんできるので千円単位で節約する事も可能です。
17	1人／解約済み	一人暮らしで平日の日中は仕事のためほとんど家にいないのですが、Loopでんきは基本料金が0円なので、使った分だけ支払えばいいシステムが自分の生活リズムに非常に合っていました。在宅ワークの日や休日なども、アプリで料金単価が下がっている時間帯を狙って、まとめ洗いなどの家事をまとめて片付けることで、電気代を効率よく節約できている実感を持てたのが良かったです。
18	1人／解約済み	いわゆる大手とは違う分 安さに特化していたこと。
19	3人／契約中	とにかく月額料金が安い。月に2000円くらい安くなった。アプリで安い時間帯が分かるのでそれを見ながら食洗機や洗濯機を回すようになった。
20	1人／契約中	定期的に「おまもりチケット」を適応してくれる。情勢や気候で電気代が高くなると不安になるため、とても助かっている。
21	2人／契約中	アプリの「電気予報」が見やすく、ゲーム感覚で節電を楽しめる点が気に入っています。単価が安い昼間の時間帯に、ポータブル電源の充電やロボット掃除機、洗濯乾燥機などの消費電力が大きい家電を集中して動かす習慣がつかえました。また、他社のような一律の基本料金が0円なので、家を空けることが多い月や、単価を意識して動けた月は旧大手の従量電灯プランに比べて明らかに電気代を安く抑えられており、自分の工夫がダイレクトに数字に反映されるのが嬉しいです。
22	1人／解約済み	専用のアプリが非常に使いやすく、30分ごとの電気代の単価がパッと一目で確認できるのが便利でした。休日など、単価がガクッと安くなっている時間帯を狙って洗濯機を回したり、スマホの充電をまとめたりと、ゲーム感覚で楽しく節電に取り組むことができました。自分の意識次第で電気代をコントロールできる仕組み自体はとても面白いと感じました。
23	4人以上／契約中	愛犬を飼っていて、特に夏は昼間に熱中症対策でタイマーにしてエアコンを付けているため、特に7月から8月には2,000円近く安くなった
24	3人／契約中	アプリで明日の電気代の動きがわかるので、単価が安い時間帯を狙ってエコキュートでお湯を沸かしたり、スマホなどをまとめ充電したりして、以前の電力会社より月1500円ほど安くなったことです。
25	1人／解約済み	料金単価の確認がしやすいので電気使う時間を考えやすい
26	3人／解約済み	うまくピークシフトできればお得になる点。
27	2人／解約済み	アプリで管理しやすかったです
28	2人／解約済み	アプリで安い時間を確認してお得に節電出来るところです。
29	4人以上／解約済み	大手電力会社より月に数千円程安く使えていたので良かった

4. 気になる点(ネガティブ評価・課題)

カテゴリ	主な内容	言及数
市場価格高騰による単価上昇	夏の夕方・冬の朝晩など需給逼迫時に単価が急騰。エアコン等を使わざるを得ない時間帯と重なると請求が跳ね上がる。	20
料金の予測しにくさ	市場連動で毎月の請求額が一定でなく、家計管理がしにくい。安定料金を求める層には不向きという指摘。	11
単価チェック・時間調整の負担	毎日アプリで単価を確認し使用時間を調整し続ける生活が、徐々にストレス・疲れにつながる。	8
夏季・冬季の電気代増	季節要因で使用量が増える時期に、節約しきれず高くなったという声。	6
その他(事業者・サービス面)	新電力への切り替え後の事業継続への不安、契約手続きの煩雑さなど。	3

4-1. 全回答一覧(気になる点)

No.	回答者属性	気になる点(回答全文)
1	1人／解約済み	契約が面倒
2	3人／契約中	夕方の帰宅ラッシュ時や、夏場・冬場の需給が逼迫する時間帯は一時的に単価が急高騰することがあるため、常にアプリを意識していなければならず少し気が張ります。家族がエアコンをフル稼働させたい時間帯と高単価のタイミングが重なってしまうと、家計を預かる身としてはどれくらい請求が跳ね上がるか毎月少しヒヤヒヤする点です。
3	4人以上／契約中	これから夏に向けての電気代が怖い
4	3人／解約済み	市場価格の影響を受けるため、真夏や真冬は単価が高くなることがあります。特に夕方から夜にかけて電気を使うことが多い家庭だと、思ったより請求額が高く感じる月もありました。料金が毎月一定ではないので、安定した電気代を重視する方は少し注意が必要だと思います。
5	3人／契約中	気になる点としては市場価格に合わせて電力量料金が変動するので電気代の見通しが立ちにくい点や使い方によって高くなってしまふことがあることです。
6	4人以上／解約済み	市場連動型プランという性質上、電気代が世の中の需給バランスに大きく左右されるため、家計の管理が非常に難しくなったことが原因で最終的に解約を選びました。特に冬場の夕方以降や夏場の厳しい猛暑日など、どうしてもエアコンをはじめとした暖房・冷房器具をフル稼働させなければならない時間帯にピンポイントで単価が急高騰するため、いくらアプリで「今は高い」と分かかっていても使用を控えるわけにはいかず、月々の請求額が予測しづらい不安が常にありました。毎日のようにアプリで単価をチェックして、使う時間を調整し続ける生活に少し疲れてしまい、我が家のように子供がいて決まった時

No.	回答者属性	気になる点(回答全文)
		間帯に電気を使わざるを得ない家庭には、定額で毎月安定したプランの方が精神的にも楽だと感じました。
7	3人／解約済み	基本料金が0円だったため、普段節約していたぶん、夏や冬のエアコンを使う時期になるとすごく高くなった気がしてショックだった
8	1人／契約中	市場価格の影響を受ける料金プランでは、電力価格が高騰した時期に電気代が想定以上に上がることがあったことです。また、料金の変動要因が分かりにくく、毎月の請求額を予測しづらいと感じる場面もありました。電気使用量が多い家庭では、必ずしも大きな節約につながらないケースがある点も注意が必要だと思いました。
9	4人以上／解約済み	市場連動型なので、夏の夕方や冬の朝など、誰もが電気を使う時間帯に単価が跳ね上がる。スマホの通知を頻繁にチェックして、高い時間帯を避けるように意識し続けなければいけないのが徐々にストレスになった。天候や市場価格に左右され、毎月の支払額に波があるため家計の管理がしにくかった。
10	1人／解約済み	30分ごとに料金変動する市場連動型であるからこそ、毎月の請求額を事前に予測しにくい部分が気になります。天候や季節、社会情勢によって日本卸電力取引所の市場価格が大きく跳ね上がると、それがそのまま単価に反映されてしまうためです。特に冷房が欠かせない夏の夕方や、暖房需要が高まる冬の夜間など、どうしても電気を使わなければならない時間帯に市場単価が高騰していると、使用を控えるのが難しくストレスを感じる場面がありました。自身の生活リズムを柔軟に変えられない人や、細かい価格変動を毎日アプリでチェックして家事の時間を調整すること自体が面倒に感じる人にとっては、管理の負担が大きくて不向きなプランかもしれないと感じています。
11	3人／契約中	夏場のエアコン使用が多い時間帯は単価が上がるため、どうしても8月や9月の請求が高くなりやすいと感じました。また、日によって単価の変動が大きい時があり、最適な使い方を判断するのが少し難しい場面もありました。
12	3人／契約中	冬の期間は家の中に光が入らない分、電気を付けていることが多くなりどうしても請求金額がアップしてしまった。
13	1人／契約中	今年の冬場の料金が昨年と比べてかなり高くなっていました。
14	2人／契約中	料金が市場価格に連動しているため、単価が高い時間帯は少し気を使います。特に真夏や真冬はエアコンの使用が増えるので、思ったより請求額が高くなることもありました。毎月の料金が読みづらい点は気になるところです。
15	2人／契約中	数日先など「いつ電気代が安くなるか」の目星がつきにくいいため、家事の予定を前もって立てづらいところは少し不便だと感じている。
16	2人／契約中	夏場は子供が夏休みの間など、一日中エアコンを付けているので、熱中症の危険もあるので節約するのは難しいです。
17	1人／解約済み	仕事から帰宅する夕方以降のピークタイムは、1日の中で最も電気の単価が高くなる時間帯と重なることが多く、帰ってきてからエアコンや電子レンジを兼ねなく使いづらいというストレスがありました。単身だと冷暖房を使う時間がどうしても夜間に集中してしまうため、市場価格が高騰しやすい冬場など

No.	回答者属性	気になる点(回答全文)
		は、思ったよりも節約の恩恵を受けられず、毎月の請求額にハラハラするのが気になりました。
18	1人／解約済み	これは私の暮らし方の問題でもありますが夏の電気代が高いこと
19	3人／契約中	時間によって金額が変動するので、仕方がないが皆が電気を使う時間帯は高い。エアコン代が結構かかった。
20	1人／契約中	どうしても暑いと同じ時間の利用者が増えてしまうため、予測額がどんどん上がってしまう。現状の使用金額を見てエアコンなどの使用頻度を下げる努力はするものの、高いなど感じる事が多々ある。
21	2人／契約中	やはり市場連動型プランなので、電力需給が逼迫する時期の価格高騰リスクは常に頭をよぎります。特に夏の夕方や冬の朝晩など、誰もが電気を使う時間帯は単価が跳ね上がるため、その時間帯のエアコン使用にはどうしても神経質になってしまいます。アプリの通知で高騰を事前に教えてくれるのは助かりますが、共働きなどで生活リズムをどうしても単価の安い時間帯に合わせられない家庭や、細かい単価チェックを負担に感じる人には、かえってストレスになってしまうかもしれないと感じます。
22	1人／解約済み	市場連動型なので仕方のない部分もありますが、真夏や真冬、夕方の電力需要が高まる時間帯にガツンと単価が高くなるため、毎日価格をチェックして一喜一憂するのに少し疲れてしまいました。一人暮らしだと家を空ける時間も多く、せっかく単価が安い昼間に電気をあまり使えないため、最終的には自分の生活リズムだと定額プランの方がストレスなく暮らせると思い、解約に至りました。
23	4人以上／契約中	思っていたよりも変動が激しく、特に跳ね上がったタイミングには変に神経質になりストレスを感じてしまう
24	3人／契約中	夕方のどうしてもエアコンやキッチンで電気を使わなければならない時間帯に単価が高くなると、少し損をしている気分になることと、天気によって価格が変わるので、毎月の電気代が予測しづらいことです。
25	1人／解約済み	料金単価が高くなりやすい
26	3人／解約済み	電力需要が増える冬場の料金単価は高額になりやすい点。
27	2人／解約済み	料金の変動が大きかったです
28	2人／解約済み	市場価格に連動して電気代が急騰するリスクがあるところです。
29	4人以上／解約済み	福島電力が倒産後に紹介された会社であったため、同じようなことにならないか不安だった

5. 考察・まとめ

1. 最大の支持理由はアプリ「でんき予報」による単価の可視化で、これが「安い時間帯に家電を集中させる」という行動変容を促し、具体的な節約効果(月1,500~2,000円程度)につながっている。ツールの使い勝手がサービス全体の満足度を支える構造が明確に見て取れる。
2. 一方で最大の課題は市場連動型ゆえの単価高騰リスクであり、ポジティブ評価(安い時間帯を狙える)とネガティブ評価(高い時間帯を避けられない)が表裏一体になっている。生活リズムを単価に合わせられるかどうかで評価が大きく分かれる。
3. 契約中・解約済みが半々である背景には、この「ピークシフトのしやすさ」の差がある。共働き・子育て世帯など電気を使う時間が固定されがちな層では、高単価の時間帯を避けにくく、解約理由になりやすい。
4. 改善・訴求の方向性としては、(1) 単価高騰時のプッシュ通知や上限アラートのさらなる強化、(2) ピークシフトが難しい世帯向けの安心材料(おまもりチケット等の割引・補償の訴求)、(3) 単身・日中不在世帯への基本料金0円メリットの訴求が、満足度向上と解約抑止に有効と考えられる。

調査実施・発行

発行	スミカノモリ編集部(株式会社ALL CONNECT)
URL	https://lifeline.all-connect.co.jp/
所在地	〒910-2178 福井県福井市柁野町第15号1番地2
代表者	代表取締役社長 岩井宏太
企業URL	https://all-connect.co.jp/
お問い合わせ	https://lifeline.all-connect.co.jp/contact/

※本レポートの調査結果は、調査時点の情報に基づくものです。
 ※個人が特定される形でのデータ公開は一切行っておりません。